

# 生命科学・医学系研究実施のお知らせ

東京慈恵会医科大学倫理委員会の審査を受け、以下の研究を実施しております。

本研究に関する内容の詳細等、お知りになりたい方は下記【問い合わせ先】までご連絡ください。なお、試料・情報が本研究に用いられることについて、研究の対象となる方（もしくは代理人の方）にご了承いただけない場合は研究対象から除外いたしますので、下記【問い合わせ先】までお申し出ください。

<b>【研究課題名】</b>	子宮体癌 I-II 期の術後再発中・高リスク群に対する術後補助化学療法の有効性に関する後方視的検討		
1. 研究の目的と方法	本研究は、子宮体癌の病期 I-II 期（病変が子宮に留まる）で術後再発中・高リスク群の患者さんを対象として、術後に施行する化学療法による予後改善効果を調査検討することを目的とする。		
2. 研究期間	倫理委員会承認日～2030年12月31日まで、研究の実施を予定しています。		
3. 対象となる方等	子宮体癌の患者さんで、2001年1月1日～2024年12月31日の間に附属病院、葛飾医療センター、第三病院、柏病院で手術療法を受けた方。		
4. 研究に利用する試料・情報について	(1) 試料の種類	試料は使用しません。	
	(2) 試料の取得の方法	試料は使用しないため、該当しません。	
	(3) 情報の種類	診断名、年齢、BMI、既往歴、検査結果（血液検査、画像検査）、治療（手術、化学療法）、病理検査、治療経過、治療結果	
	(4) 情報の取得の方法	診療録から診療時のデータを収集します。	
5. 研究の実施体制	あなたの試料・情報は、以下の研究者が研究のために利用します。 試料・情報は、(3)の管理責任者が責任をもって、保管・管理します。		
	(1) 当施設の 研究責任者 または研究 代表者	研究機関名	東京慈恵会医科大学 産婦人科学講座
		氏名	岡本 愛光
	(2) 当施設の長	東京慈恵会医科大学 学長 松藤千弥	
	(3) 当施設の 試料・情報の 管理責任者	(1)の研究責任者と同じ	
(4) 共同で研究 を実施する 施設とその 責任者	国立がん研究センター東病院 婦人科 科長 田部 宏 (機関の長:井上 俊彦)		
6. 試料・情報を他機関とやり取りすることについて	この研究で収集・取得された試料・情報は、患者さんのお名前やカルテ番号などの個人情報を削除し、新たに研究用の ID や番号をつけてから、5(1)に記載された研究代表者のもとに、以下の方法で集められます。 提供方法：追跡可能な方法で郵送、パスワードを掛けた電子ファイルをメール送付。試料・情報の利用または提供予定開始日：2025年5月頃～		

<b>【問い合わせ先】</b>	<p>機関名：東京慈恵会医科大学 産婦人科学講座 研究責任者：教授 岡本 愛光（おかもと あいこう） 窓口担当者：助教 小島 大紀（こじま だいき） 電話番号：代表 03-3480-1151（内線：3426） 対応時間：平日午前9時～午後4時／休診日を除く</p> <p>各附属病院の窓口担当者と電話番号は以下の通りです。 附属病院本院：竹中 将貴（たけなか まさたか）代表 0570-032-222（内線：3521） 葛飾医療センター：齋藤 元章（さいとう もとあき）代表 03-3603-2111（内線：2315） 附属第三病院：小島 大紀（こじま だいき）代表 03-3480-1151（内線：3426） 附属柏病院：高野 浩邦（たかの ひろくに）代表 04-7164-1111（内線：2183） 対応時間：午前9時～午後4時／休診日を除く</p>
-----------------	---

※利用する情報等からは、お名前、住所、電話番号、カルテ番号など、個人を特定できる情報は削除いたします。

研究成果を学会や論文で発表する際も個人が特定できる情報は利用いたしません。